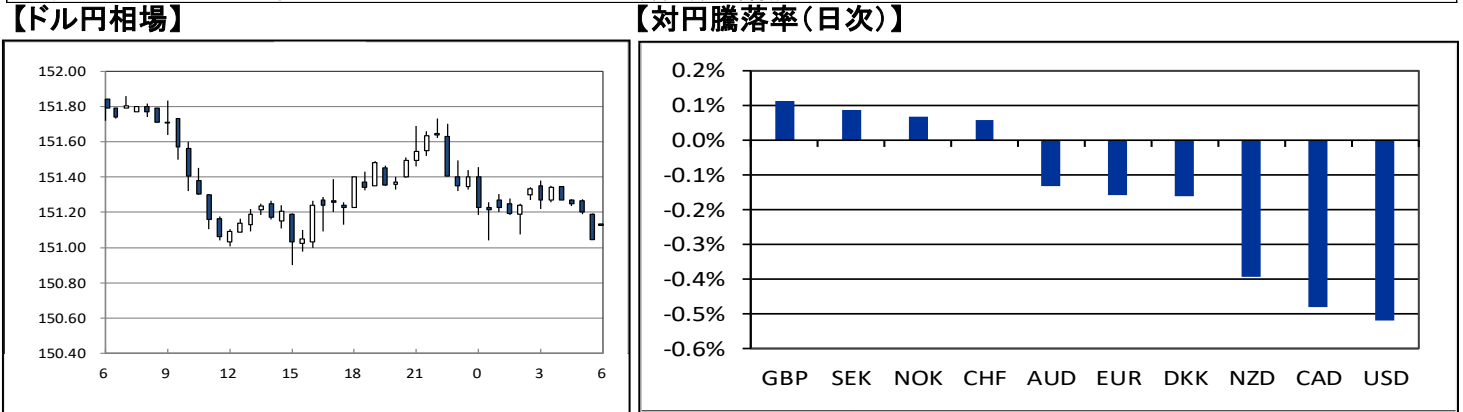


【昨日の市況概要】				公示仲値	151.63
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	151.71	1.1603	176.03	1.3322	0.6490
SYD-NY High	151.86	1.1648	176.31	1.3408	0.6523
SYD-NY Low	150.90	1.1602	175.46	1.3320	0.6487
NY 5:00 PM	151.05	1.1647	175.98	1.3403	0.6511
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	46,253.31	▲ 17.15	日本2年債	0.8900%	0.0000%
NASDAQ	22,670.08	148.38	日本10年債	1.6500%	▲0.0100%
S&P	6,671.06	26.75	米国2年債	3.4963%	0.0124%
日経平均	47,672.67	825.35	米国5年債	3.6169%	0.0069%
TOPIX	3,183.64	49.65	米国10年債	4.0273%	▲0.0029%
シカゴ日経先物	48,100.00	1,005.00	独10年債	2.5579%	▲0.0488%
ロンドンFT	9,424.75	▲ 28.02	英10年債	4.5445%	▲0.0420%
DAX	24,181.37	▲ 55.57	豪10年債	4.2290%	▲0.0300%
ハンセン指数	25,910.60	469.25	USDJPY 1M Vol	9.79%	▲0.35%
上海総合	3,912.21	46.98	USDJPY 3M Vol	9.59%	▲0.15%
NY金	4,201.60	38.20	USDJPY 6M Vol	9.61%	▲0.14%
WTI	58.27	▲ 0.43	USDJPY 1M 25RR	▲0.84%	Yen Call Over
CRB指数	293.61	▲ 0.90	EURJPY 3M Vol	8.19%	▲0.12%
ドルインデックス	98.67	▲ 0.38	EURJPY 6M Vol	8.52%	▲0.08%

東京	東京時間のドル円は151.71レベルでオープン。前日のトランプ米大統領の発言を受け米中対立への懸念が高まる中、ドル売りが優勢の地合いとなった。151円を割り込む場面もあったが長続きはせず、151.03レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は151.03レベルでオープン。クロス円の上昇を伴って円売りとなり、結局151.50レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は朝方に151.73まで上昇する場面も見られたが、その後は前日にパウエル議長が今後の金融政策方向性を巡りハト派な認識を示した発言が再度意識された他、米中貿易摩擦の先行きの不透明性が嫌気され、151.04まで売られる。午後はFRBが発表した米地区連銀経済報告書では特段サプライズ内容がなかったことから、ドル円は反応薄、その後は151.10付近を挟んだ推移が続き、151.05レベルでクローズ。一方、ユーロドルは先述のドル売り地合いを背景に、1.1648まで上伸する底堅い推移。午後は1.1640付近を中心とした高値圏でのレンジ推移が続き、1.1647レベルでクローズ。

【昨日の指標等】						
Date	Time		Event		結果	予想
10月15日	10:30	中	PPI(前年比)	9月	-2.3%	-2.3%
	10:30	中	CPI(前年比)	9月	-0.3%	-0.2%
	13:30	日	鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	8月	-1.5%/-1.6%	-
	15:45	仏	CPI(前月比/前年比)・確報	9月	-1%/1.2%	-1%/1.2%
	18:00	欧	鉱工業生産(季調済/前月比)	8月	-1.2%	-1.6%
	21:30	米	NY連銀製造業景気指数	10月	10.7	-1.8

【本日の予定】						
Date	Time		Event		予想	前回
10月16日	09:30	豪	雇用者数変化	9月	20.0k	-5.4k
	09:30	豪	失業率	9月	4.3%	4.2%
	15:00	英	鉱工業生産(前月比/前年比)	8月	0.2%/-0.8%	-0.9%/0.1%
	15:00	英	製造業生産(前月比/前年比))	8月	0.2%/-1%	-1.3%/0.2%
	21:30	米	小売売上高速報(前月比)	9月	0.4%	0.6%
	21:30	米	小売売上高(除自動車/前月比)	9月	0.3%	0.7%
	21:30	米	PPI(前月比/前年比))	9月	0.3%/2.6%	-0.1%/2.6%
	21:30	米	新規失業保険申請件数	11-Oct	230k	-
	21:30	米	フィラデルフィア連銀景況	10月	10	23.2
	23:00	米	ボウマンFRB理事 講演	-	-	-
10月17日	07:00	米	カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-	-



【予想レンジ】			
通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	150.00-152.00	1.1600-1.1700	175.50-176.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は上下に行ってこいの展開となった。東京時間では、前日のトランプ米大統領の発言を受け米中対立への懸念が高まる中、ドル売りが優勢の地合いとなり、一時151円を割り込む展開となった。その後ロンドン時間では反発し、クロス円の上昇を伴って円安進行。NY時間に入り、一時151.74まで上昇。しかしながらその後は前日にパウエル議長が今後の金融政策方向性を巡りハト派な認識を示した発言が再度意識された他、米中貿易摩擦の先行きの不透明性が嫌気され、151円近辺まで反落。また、FRBが発表した米地区連銀経済報告書では特段サプライズ内容がなかったことから、ドル円は反応薄となり、結局151.05でクローズした。本日のドル円は上値重い展開を予想する。本邦の政局に対する不透明感や米中貿易摩擦への懸念が再燃している中、積極的な上昇相場は想定しづらく、基本的には151円を挟んでもみ合い推移となろう。日銀田村審議委員が10:30に懇談会挨拶、14:00に会見を控え、17:30に日銀「市場調節に関する意見交換会」の開催が予定されており、内容によってはボラタイルな展開が想定され、留意したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。